



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 天界 1926, 6(70)

ISSUE DATE:

1926-11-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/161065>

RIGHT:

皇太子同妃兩殿下台覽の榮を賜ふ

Vol. VI, No. 70. THE HEAVENS December 1926.

第
六
卷



大
正
十
五
年
十
二
月
號

第 七 十 號

(口繪) 最近出現した珍らしい太陽黒點列

曆及び方位に關する迷信

京都帝國大學教授理學博士 新 城 新 藏...555

太陽化學の今昔 (1)

京都帝國大學教授理學博士 山 本 一 清...573

肉眼的變光星.....理 學 士 神 田 茂...578

燈臺星アルゴル(山本).....584

變光星ミラの觀測のために(山本).....587

彗星だより(ジャコビニ彗星ミコマスソラ彗星).....589

雜 報.....590

山本博士の新著成る○トルコで新曆採用○中村氏の反射鏡製作法○「ヘリウムと太陽熱」への追補(米田)

問 答 欄591

本年十二月の天文曆表 (天文同好會觀測部豫報課).....

.....592—599

同 好 會 報600

附錄：天文同好會々員名簿 (但し會員に配布のものに限る)

英國製六吋半反 射望遠鏡賣却

口径六吋半反射望遠鏡 徑緯臺
高度 水平微動裝置 等完備

一時フアイнда 1

接眼レンズ三個60, 120, 240倍。

以上のものは某氏の依頼で輸入
したものでありますが都合上未使
用のまゝ、賣却します。十二月中に
神戸に到着新品であります。

價格は關稅運賃の總てを含み大
體450圓の豫定

京大天文臺 中 村 要

京都帝國大學教授理學博士

山本一清先生著

標準天文讀本

去る五月以來、頁を追ふて印刷中であつて、
全一冊菊判型、約800頁の豫定であるが、最
近その第240頁まで印刷が終つた。未だ一般
社會には知られてゐない筈であるに拘らず、
其の聲價は既にひろく喧傳され「今までに印
刷された分だけでも取り敢へず欲しい」この
要求が多い。それで弊店は特に先生の御許し
を得て、印刷實費を以つて、熱心な人士の求
めに應じ、製本しないまゝ、部分發賣をしま
す。——既成のものは皆16頁づつ折込み。

每刷(16頁づつ)の價金10錢。外に郵税を要
す。在庫僅か300部——至急申込まれよ。

發 賣 店

京都市烏丸通今出川上ル西

みつびし書店

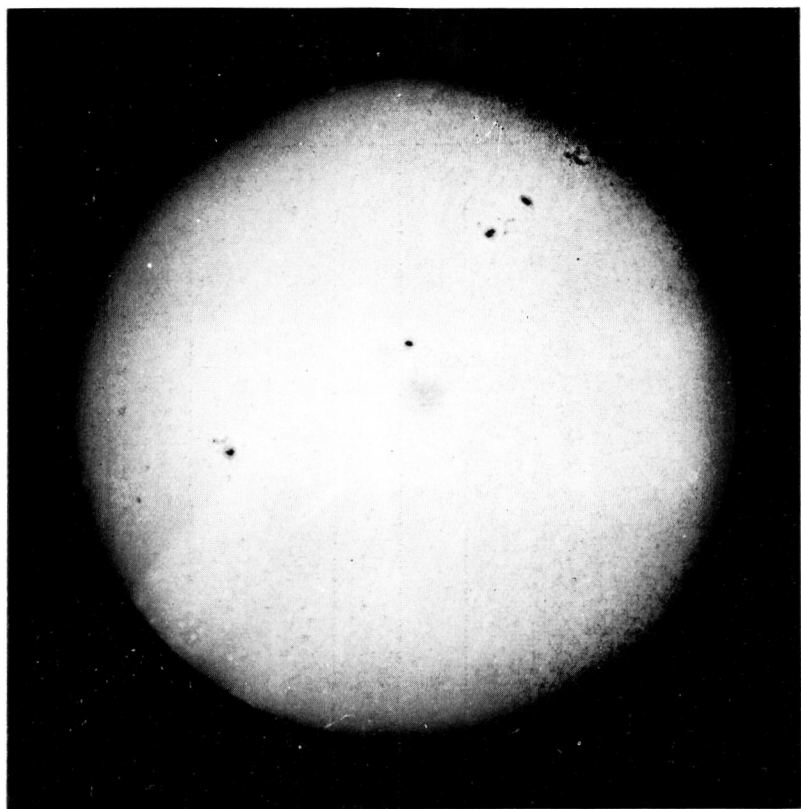
(電話は西陣2392)(振替は大阪)

Contents of THE HEAVENS No. 70.....Edited by Toshima Araki

Recent Remarkable Spot-series of the Sun	(Frontispiece)
Prof. S. Shinjo, Superstitions of Almanacs and Directions	555
Prof. Issei Yamamoto, Development of Solar Chemistry (1)	573
Mr. S. Kanda, Naked-eye Variable stars	578
Algol, (I. Y.)	584
For Observers of Mira, (I. Y.)	587
Comet Notes	589
Miscellaneous Notes	590
Almanacs and Ephemeris for December, 1926	592-599
Queries (591), Reports and Announcements (600)	

Published by The Society of Astronomical Friends,
Kyoto University Observatory, Japan.

珍しい太陽黒点列



去る十月十四日、京都大學天文臺18センチ望遠鏡で上島昇氏が撮つたもの。
左上が太陽の北極、右下が南極である。従つて大きい黒點は皆北半球に見えてゐる。西端(右上)から東へ順に、此等の黒點群は、三澤氏の第476號、第474號、第478號、第480號、第481號である。(本會ブレテン第92號参照)

編輯室より

此の號は汎太平洋學術會議の準備の多忙中に編輯され、又、同會議終了後、外國代表者たちが京都訪問中の多忙期に校正された。それに、原稿が意外に多く集まつたので山本氏の「星雲學者ドライヤー氏逝く」、水野氏の「臺灣天文臺論」、Nils Bohr氏の「原子構造論」等は、一旦、版に組んだまゝ、次號にまわすことにした。此等の文の筆者や譯者に御詫が申す。

本誌は來年度から可なり著しく編輯内容を改める。曆表は今まで毎號の本誌の特色であつたが、之れは實用上の便宜のため、1927年

度分が一冊に纏められ、「天文年鑑」と題して單行本となる。(日下印刷中)。本誌の讀者は必ず一本を購はれたい。毎月毎日の曆表の外に、天文上の必要な諸表や解説もある。(廣告欄を見られよ。)そして、特に天文同好會員には割引する。——此の改革と共に、天界の内容は趣味と新智識とを増し、いよ々々同好者間の必讀誌となる。又、三年前に申絶された「天文語彙」が森川氏の努力によつて來年かへ復活し、天界の附録として讀者を喜ばせることとなる。(荒木助教授が汎太平洋學術會議中の Daily Bulletin の編纂委員として永らく上京中であつたので特に本誌の編輯校正其の他萬事山本教授がなされた)。

天文同好會

本部	京都帝國大學理學部	天文臺	名古屋支部	東區千種町高見37	濱野 眞
事務所	京都市三條青年會館内	竹内 忠治	横濱支部	横濱基督教青年會内	海老澤 廉
同志社支部	京都市同志社大學内	飯 義 壽	東京支部	府下駒澤町上馬引澤143	五藤 齊三
京都小學教員支部	府立師範附屬	垂井増太郎	上田支部	長野縣上田市木町	宮島善一郎
中京支部	京都市錦小路油小路東	青地喜代藏	長野支部	長野市長野小學校本部	黒岩魁一郎
三高支部	京都市第三高等學校	柴田 淑次	高水支部	長野縣上高井郡須坂小學校	宮川周治
大阪支部	西區安土町二丁目船場小學校	内海茂	松本支部	長野縣松本市筑摩部小學校	上條清人
甲南支部	兵庫縣尼崎小學校	村山 辨次	諏訪支部	長野縣上諏訪中學校	三澤 勝衛
神戸支部	神戸市生田町四丁目	森下助次郎	仙臺支部	仙臺第二高等學校	吉井 正敏
岡山支部	岡山市門田二十一	水野 千里	札幌支部	札幌北六條西十一丁	米田 勝彦
美作支部	岡山縣津山町山下96	森本 慶三	小樽支部	小樽市北海商業學校	新谷 英一
高松支部	高松市宮脇町馬場通	田中 朝夫	滿洲支部	奉天青葉町5	西岡永太郎
廣島支部	廣島市餅屋町51	熊野 徳一	大連支部	大連市大廣場小學校	石川 龜治
山口支部	吉敷郡吉敷小學校	惠藤 一郎	朝鮮支部	京城芳山町4	大山 高正
下關支部	下關市丸山町梅光女學院	廣津 藤吉	臺灣支部	臺北商業學校	見 元 了
福岡支部	福岡市土手町19	棚橋 陽吉	上海支部	上海崑崙山路義豐里211	森 義 清
熊本支部	縣立工業學校	山 本 齊	北米支部	617 Maltman Ave., Los Angeles, Cal., U. S. A.	高岡 今平
大牟田支部	福岡縣大牟田市龜甲町	古賀 和吉			

天 界 第七十號 大正十五年十一月二十四日印刷 定價金五拾錢郵稅金壹錢
大正十五年十一月二十五日發行

編輯兼發行者 京都帝國大學天文臺内(振替貯金口座大阪 56765)

天 文 同 好 會 (代表者 山本一清)

印 刷 所 京都市下京區西洞院通七條南入 内 外 出 版 株 式 會 社
印 刷 者 京都市下京區北小路通新町西入 須 磨 勘 兵 衛
賣 捌 所 東京市京橋區銀座尾張町二丁目 警 醒 社

スタンダード三吋天體望遠鏡

太陽黒點の觀測に

太陽表面は近來著しく活動し驚くべき大黒點は續々出現して居ります。興味多き黒點觀測には三吋望遠鏡は理想的の器械で大黒點の微細なる構造白紋等は明瞭に觀測出來ます。

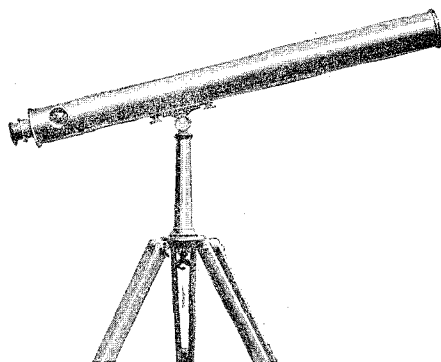
三吋良質對物レンズ焦點距離 40 吋

天體用接眼レンズ 70 倍

地上用接眼レンズ 40 倍

太陽觀測用サンガラス

高さ地上三脚及箱(三脚台高さ五呎)



土星の環
木星の衛星
見えます
地上遠望レンズ
及サンガラス
各一個附屬す

概算定價 約貳百五十圓

【在庫品があります】

學校用には輸入税免除の

手續を致します

Ottway's
3-inch Standard Astronomical Telescope

英國オットウェイ會社特製

日本代表
近江セールズ株式會社
近江八幡町